

# 警 備 業 務 処 理 要 領

警備業務の処理は次によることとする。ただし、本書に記載されていない事項であっても、委託者が警備上必要と認める軽微な業務については、委託料の範囲内で実施するものとする。

## 1 警備箇所

釧路家畜保健衛生所（北海道釧路市大楽毛127－1番地）

## 2 目 的

委託者の所有又は管理する上記警備対象内の財産の保護に任じ、委託者の業務の円滑なる運営に寄与することを目的とする。

## 3 任 務

- (1) 火災、盗難及び損壊行為の拡大防止。
- (2) 事故確認時における関係先への通報、連絡。
- (3) 警備実施事項の報告。

## 4 警備方法

ガードホンシステム（一般加入電話回線利用による警備）

## 5 警備基準時間

### (1) 平 日

午後5時30分から翌日午前8時45分まで

### (2) 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始の休暇日

午前8時45分から翌日午前8時45分まで

## 6 警備実施時間

上記警備基準時間内において、警備対象が無人の状態となり、委託者からの警報装置警戒開始の信号を受けたときに警備を開始し、委託者がキーボックスをOFF（解除）したときに警備を終了する。

## 7 警備仕様

### (1) 警報装置

ア 本件警備に必要な防犯機器及びこれに付随する一切の設備の設置は、別添図面及び別紙「設置機器一覧」のとおりとし、機器等設置に伴う電話回線の設置及び通信費に

ついても、受託者の負担とする。

イ 警備対象で発生した異常事態をガードセンターへ自動的に通報する。

## (2) ガードセンター

警報受信装置を常時監視し、警備実施時間中２回以上装置の状況の確認を行うとともに警備員との連絡を保持する。

## (3) 警備員

ガードセンターとの連絡を保持し、警備対象の異常事態に備える。

# 8 警備開始時における取扱い

## (1) 委託者における取扱い

ア 委託者の最終退庁者は、防火、防犯その他の事故防止上必要な処置をし、確認ランプ等で各警報機器の正常な状態を確認する。

イ 最終退庁者は、屋内に設置したキーボックスの電源及び回路を確認し、ＯＮ（警戒）の状態に操作し、退庁口を施錠する。

## (2) 受託者における取扱い

ガードセンターは、委託者の最終退庁者のキーボックスの操作により自動的に送られる信号（警戒）を確認し、警備を開始する。

# 9 警備終了後における取扱い

## (1) 委託者における取扱い

委託者の最初の入庁者は、入庁後に必ず屋内に設置したキーボックスをＯＦＦ（警戒解除）の状態に操作する。

## (2) 受託者における取扱い

ガードセンターは、委託者の最初の入庁者のキーボックス操作により自動的に送られる信号（警戒解除）を確認し、警備を終了する。

# 10 警備実施時間中における委託者の臨時入庁

原則として入庁してはならない。ただし、真にやむを得ない場合のみ次により行う。

(1) 委託者がやむを得ず入庁し、キーボックスをＯＦＦ（警戒解除）の状態にした場合は、受託者は委託者に対し委託者自身の確認をした後、警備を中断する。

(2) 委託者の臨時入庁者は、入庁後に必ず屋内に設置したキーボックスをＯＦＦ（警戒解除）の状態に操作し、以後委託者の責任において処理するものとする。

(3) 委託者の臨時入庁中の警備は、委託者の責任において実施する。

## 11 異常事態発生時における受託者の処置

- (1) 警報受信装置により委託者の警備対象に異常事態が発生したことを感知したとき、受託者は、警備員を速やか（25分以内）に急行させ、異常事態を確認するとともに、事態の拡大防止にあたる。
- (2) 警備対象に到着した警備員は、異常事態を確認後、ガードセンターへその状況を連絡し、必要に応じて関係先へ通報する。
- (3) あらかじめ定められた委託者の責任者又は緊急連絡者へ連絡する。

## 12 火災発生時における受託者の処置

警報受信装置により委託者の警備対象に火災が発生したことを感知したときは、受託者は速やかに消防本部に通報し、緊急連絡者へ連絡するとともに、警備員を速やか（25分以内）に急行させ、事態を確認するとともに、事態の拡大防止にあたる。

## 13 事故報告

事故発生の際は、速やかに電話もしくは口頭で報告するとともに、後日書面をもって報告する。

## 14 鍵の預託

警備実施に必要な鍵は、委託者、受託者相互に預託し、預託された鍵は各々が厳重に取扱い、保管する。

## 15 警報装置の保守点検

- (1) 委託者に設置された警報装置の機能について、受託者は年4回（4月、7月、10月、1月）保守点検を行う。
- (2) 上記以外に必要と認められるときは、適宜保守点検を行う。

## 16 緊急連絡者の指定

- (1) 委託者は、あらかじめ緊急連絡者を指定し、その名簿を受託者に交付する。
- (2) 上記緊急連絡者に変更があるときは、遅滞なくその都度、変更した名簿を受託者に交付する。